

# エコアクション21環境経営活動レポート

有限会社ジンザイサニテック

実施期間：2020年9月1日～2021年8月31日

作成：2021年11月15日

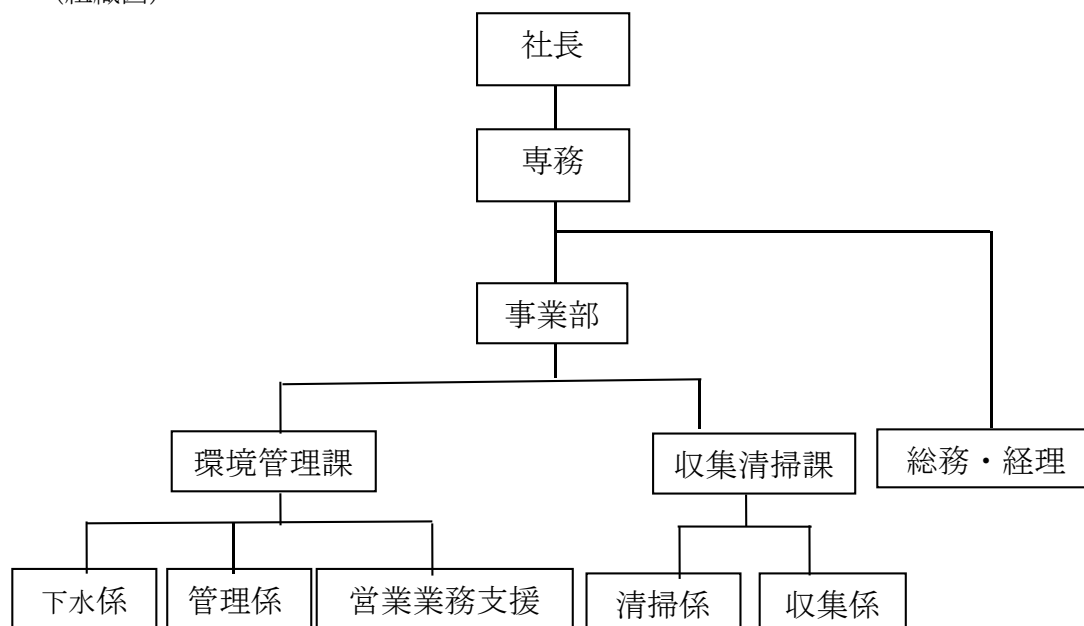
改定日：2022年3月25日

# 目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標
5. 環境経営活動結果のとりまとめ
6. 環境経営活動計画の  
    取組結果とその評価、次年度の取り組み内容
7. 環境関連法規の遵守状況の確認  
    及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
8. 代表者による全体評価と見直し
9. 別表

## 1. 組織の概要

- ・事業者名及び代表者名 有限会社ジンザイサニテック  
代表取締役 米山 二郎
- ・所在地 本 社 島根県出雲市荒茅町 4199 番地 1  
松江営業所 島根県松江市東津田町 1047-12  
大田営業所 島根県大田市久利町久利 612-3  
環境車庫 島根県出雲市荒茅町 684  
旧事務所(倉庫) 島根県出雲市荒茅町 534
- ・環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
責任者 米山 正一郎  
担当者 伊藤 和博  
連絡先 TEL 0853-28-0011
- ・事業活動の内容  
産業廃棄物収集運搬業(積替え保管を含む)、一般廃棄物収集運搬業(積替え保管を含む)、  
浄化槽保守点検・清掃業、下水道維持管理業(洗浄、調査、補修、浚渫、工事) 上水道施設維持管理業(清掃、維持管理)
- ・事業規模等  
(受託した廃棄物収集運搬量) 産業廃棄物 689.65m<sup>3</sup>、一般廃棄物 28,377.80 t  
(従業員数) 54 人(パート・派遣・委託含む)  
(事業所延べ床面積) 840.94m<sup>2</sup>  
(法人設立年月日) 昭和 32 年 10 月 25 日  
(資本金) 300 万円  
(売上高) 77, 082 万円 (2020.9.1~2021.8.31)  
(組織図)



(1). 許可の内容

産業廃棄物収集運搬業

都道府県及び政令指定都市 島根県

許可番号 3210026395

許可取得年月日 平成 29 年 2 月 10 日

有効期限 平成 36 年 2 月 9 日

許可項目 燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等、鉱さい、がれき類、家畜のふん尿、家畜の死体、ばいじん  
以上 15 品目 石綿含有産業廃棄物であるものを含み特別管理産業廃棄物であるものを除く

(2). 施設等の状況

積替え保管場所

所在地：島根県出雲市荒茅町 4199 番地 1

面積：67.2m<sup>2</sup>

種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等、がれき類

積替えのための保管上限：14.4m<sup>3</sup>

許可条件：専用コンテナ(3.6m<sup>3</sup>x4 台)による保管

車両台数 ディーゼル車 38 台  
ガソリン車 21 台  
ハイブリッド車 2 台

・ 許可対象車両

車体の形状	種 別	最大積載量	台数
清掃車	強力吸引車	5070kg	1台
		2860kg	1台
		2820kg	1台
		2550kg	1台
塵芥車	パッカー車	3300kg(1.69mx1.98m)	1台
		3150kg	1台
糞尿車	バキューム車	1800kg	1台
		3000kg	1台
		3600kg	1台
		3700kg	10台
		7200kg	2台
着脱式脱着装置付 コンテナ専用車	アームロール	3000kg(1.69mx1.98m)	2台
キャブオーバ	軽トラック	350kg	2台
	ユニック	2000kg	1台
		3000kg	1台
	軽ダンプ	350kg	1台

(3). 一般廃棄物収集運搬業の許可の内容（詳細は別表1に記載）

(出雲市)

市内一般廃棄物収集運搬業（積替え、保管については不燃物限定とする。）

業務の範囲は、市が行うことが困難な一般廃棄物の収集運搬に限ること。

(大田市)

一般廃棄物の種類 可燃物・不燃物

(雲南市・飯南町)

一般廃棄物の積替え及び積置き等行わないこと

(4). 建設現場等の概要及び件数

元請け11件、下請け2件（詳細は別表2に記載）

(5). 処理実績

(環境への負荷の自己チェック表)

4. 受託、または受領した廃棄物、再生資源等の処理量等 より  
2021年度（2020年9月～2021年8月）

処理方法等	廃棄物等種類	処理量 (m <sup>3</sup> )
(i) 収集運搬	燃え殻	
	汚泥	344.75
	廃プラスチック類	153.10
	紙くず	46.50
	木くず	77.10
	繊維くず	
	動植物性残渣	
	ゴムくず	
	金属くず	12.30
	ガラス、陶磁器くず	7.69
	鋳さい	
	がれき類	48.21
	家畜のふん尿	
	家畜の死体	
	ばいじん	
収集運搬量合計		689.65

受託した一般廃棄物の運搬量

収集運搬	廃棄物等種類	処理量 (t)
	燃えるゴミ	104.1
	紙・ダンボール	5.0
	破碎ごみ	8.0
	埋立ごみ	3.7
	小計	120.8
	し尿・汚泥	28,257.00
	合計	28,377.80

## 2. 対象範囲（認証・登録の範囲）

- ・組織：本社（車庫、駐車場を含む）、環境車庫、旧事務所（倉庫）  
（松江営業所、大田営業所は事業活動に関わらない施設として対象外とする）
- ・活動：全事業活動を対象とする … 「①組織の概要」の「事業活動の内容」のとおり
- ・レポート対象期間：2020年9月1日～2021年8月31日

## 3. 環境経営方針

### 【基本理念】「地域環境と自然環境の保護」

有限会社ジンザイサニテックは、あまたの歴史・文化遺産が豊かな自然と調和している神話の国「出雲」でし尿収集、浄化槽の保守点検、清掃及び廃棄物の収集運搬の企業活動を続けてまいりました。これからも顧客の満足度の向上を図り、企業活動を通して地域環境・自然環境の保護に努め、健全でクリーンな未来社会実現に貢献します。

1. 当社の事業活動により生じる環境への影響をしっかりと把握し、継続的改善及び環境汚染防止に挑戦します。
2. 当社は環境に関する法律および条令や協定、当社が合意した事項を遵守します。その他環境に関する要請に対応します。
3. 当社の事業活動により生じる環境負荷を低減するよう、二酸化炭素排出量、電気・水使用量、廃棄物を削減し、廃棄物のリサイクル処分に努めます。
4. 顧客へ再資源化の提案、分別指導などを行い顧客満足度の向上を図るとともに収集運搬車両の効率的な運行と燃費向上に努めます。
5. 化学物質使用量の適正管理を行います。
6. 事務作業の効率化を図ります。
7. 地域ボランティアの参加を推奨します。
8. 当社の環境経営方針は、全社員に周知徹底し社外へ公開します。

2020年 11月 15日 改訂  
有限会社ジンザイサニテック 代表取締役 米山二郎

## 4. 環境経営目標

翌年度（短期）の目標は過去三年間の最低値を設定する  
 中・長期目標は過去三年間の平均値の2%減を設定する  
 中国電力 2019年度kg-co2の排出係数は0.585kg-co2/kwh  
 （電力使用量のkg-co2の係数は中国電力の数値を用い過去年度に当てはめる）  
 太陽光発電による売電力量を二酸化炭素排出量から差引いています。  
 2018年度22,277kg-co2 2019年度21,596kg-co2 2020年度22,337kg-co2

		実 績			目 標			
		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
1	総二酸化炭素排出量	281,281	300,092	292,318	281,281	285,406	285,406	
	対前年増減量%		6.69%	-2.59%				
	内電力分(kw/h)	52,166	53,470	56,054	52,166	52,819	52,819	
	二酸化炭素排出量	30,517	31,280	32,792				
	増減量%		2.5%	4.8%				
	内化石燃料(kℓ)	117.690	115.104	111.692	111.692	112.532	112.532	
	二酸化炭素排出量	273,041	290,408	281,863				
	増減量%		6%	-3%				
	内軽油(kℓ)	91.367	89.872	87.454	87.454	87.773	87.773	
	二酸化炭素排出量	211,971	231,870	225,631				
増減量%		9.4%	-2.7%					
内ガソリン(kℓ)	26.323	25.232	24.238	24.238	24.759	24.759		
二酸化炭素排出量	61,069	58,538	56,232					
増減量%		-4.1%	-3.9%					
2	廃棄物処理量の削減	24.6 t	20.1 t	23.4 t	20.1 t	22.3 t	22.3 t	
	増減量%		-18.2%	16.3%				
3	総排水量の削減	排水量	1,133.6 m <sup>3</sup>	1,115.4 m <sup>3</sup>	1,082.8 m <sup>3</sup>	1,082.8 m <sup>3</sup>	1,088.4 m <sup>3</sup>	1,088.4 m <sup>3</sup>
		増減量%		-1.6%	-2.9%			
		内上水分	704.8 m <sup>3</sup>	723.3 m <sup>3</sup>	740.2 m <sup>3</sup>	704.8 m <sup>3</sup>	708.3 m <sup>3</sup>	708.3 m <sup>3</sup>
		増減量%		2.6%	2.3%			
		内井戸水分	428.8 m <sup>3</sup>	392.1 m <sup>3</sup>	342.6 m <sup>3</sup>	342.6 m <sup>3</sup>	380.1 m <sup>3</sup>	380.1 m <sup>3</sup>
		増減量%		-8.6%	-12.6%			
4	コピー用紙使用枚数の削減	305,181 枚	323,673 枚	357,200 枚	305,181 枚	322,111 枚	322,111 枚	
	増減量%		6.06%	10.36%				

		実 績			目 標		
		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
5	化学物質の適正使用	適正な保管・管理			適正な保管・管理	適正な保管・管理	適正な保管・管理
6	受託した廃棄物の収集運搬時の環境配慮	外部からの苦情の受付 0件			①二酸化炭素量の削減項目の自動車燃料の削減と同じ ②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散防止	①二酸化炭素量の削減項目の自動車燃料の削減と同じ ②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散防止	①二酸化炭素量の削減項目の自動車燃料の削減と同じ ②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散防止
7	事務作業の効率化	生産性の向上を図る (ソフトウェアの導入)			①ソフトウェアの熟達②ソフトウェアの改善・更新	①ソフトウェアの熟達②ソフトウェアの改善・更新	①ソフトウェアの熟達②ソフトウェアの改善・更新
8	地域ボランティア	地域に情報提供し、地域の美化・清掃活動に参加する			①地域ボランティアへの参加②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散の防止	①地域ボランティアへの参加②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散の防止	①地域ボランティアへの参加②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散の防止



## 5. 環境経営活動結果の取りまとめ

### 環境目標の実績

2019年中国電力換算値0.585 k g - co2

太陽光発電による売電力量を二酸化炭素排出量から差引いています。

2021年度22,440kg-co2

項 目			目 標		実 績		項 目			目 標		実 績						
			2021年度		2021年度					2021年度		2021年度						
1		総二酸化炭素排出量	281,281	300,364			3	総排水量の削減	排水量	1,082.8 m <sup>3</sup>	1,115.4 m <sup>3</sup>							
		対目標増減量%		6.78%					増減量%		3.0%							
		内電力分(kw/h)	52,166	59,972					内上水分	704.8 m <sup>3</sup>	723.3 m <sup>3</sup>							
		二酸化炭素排出量	30,517	35,084					増減量%		2.6%							
		対目標増減量%		15.0%					内井戸水分	342.6 m <sup>3</sup>	392.1 m <sup>3</sup>							
		内化石燃料(kℓ)	111,692	113,980					増減量%		14.4%							
		二酸化炭素排出量	281,863	287,720					4	コピー用紙使用枚数の削減	305,181 枚	323,673 枚						
		増減量%		2%							増減量%		6.1%					
		内 軽油(kℓ)	87,454	89,560					5	化学物質の適正使用	適正な保管・管理	適正な保管・管理がしてあった						
		二酸化炭素排出量	225,631	231,065							6	受託した廃棄物の収集運搬時の環境配慮	①二酸化炭素量の削減項目の自動車燃料の削減と同じ ②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散防止	数値化目標については達成できなかった。廃棄物の飛散等はなかった				
		増減量%		2.4%									7	事務作業の効率化	①ソフトウェアの熟達 ②ソフトウェアの改善・更新	ソフトウェアの熟達を図り改善点を検討した		
		内 ガソリン(kℓ)	24,238	24,420											8	地域ボランティア	①地域ボランティアへの参加 ②運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散の防止	コロナ禍の為社外美化のみ行い、地域ボランティアには参加できなかった。廃棄物の飛散等はなかった
二酸化炭素排出量	56,232	56,655			2	廃棄物処理量の削減	20.1 t	24.3 t										
増減量%		0.8%					増減量%		20.9%									

数値化目標を設定したものについては目標を達成できなかった、原因については事業規模が大きくなったため環境負荷が大きくなった。数値化目標を設定しなかったものについては管理を徹底したため目標を達成できた。

## 6. 環境経営活動計画の取組結果とその評価、

### 次年度の取り組み内容

今年度の環境保全活動が終了し、社長と環境管理責任者により、取組結果の確認と評価を行った。

#### 環境活動取組結果

1. 環境に関連する法律および条令や協定、当社が合意した事項を遵守するために、法令や自社で定めた規定の遵守状況 ➡ 外部からの指摘はなく法令等の違反はなかった  
詳細は7.環境関連法規の遵守状況に記載

#### 2. 取り組み内容とスケジュール及び責任者、担当者

##### (1) 省エネ等二酸化炭素量の削減

##### ①自動車使用燃料の削減（環境活動策定日から毎日実施 責任者：事業部課長）

結果 2%の増 目標の達成ができなかったため、引き続き削減に努める  
中期目標の継続

##### ○エコドライブ10項の実施により燃費の向上を図る（担当者：各ドライバー）

朝礼時に所属長による注意喚起を行う。➡取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

##### ○ドライバー記録簿の記入と点検

安全運転管理者による点検。急ブレーキの使用時は安全運転の観点からも当事者へ注意喚起する ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

##### ○廃棄物収集運搬計画を立て、効率の良い走行を図る（担当者：各ドライバー）

所属長による計画の確認 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

##### ○顧客への再資源化の提案、分別指導を行い循環型社会の形成に貢献するとともに収集運搬に関わる省エネルギーに努める

廃棄物コンテナへの混載注意喚起 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

##### ②節電対策（環境活動策定日から毎日実施 責任者：事業部課長）

結果 購入電力量で15%の増 夏季の高温期間が増えたため  
引き続き削減に努める 中期目標の継続

##### ○室温を適正に設定し、必要な場所・時間のみ使用する（担当者：事業部・総務部担当）

節電への注意喚起 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

- 室内照明の点燈を適正にし、昼光の利用を促進する（担当者：全社員）  
節電への注意喚起 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 事務機器の節電の徹底（担当者：全社員）  
節電への注意喚起 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 夏場、社屋南窓面をつる植物(ゴーヤなど)で覆い、日差しを遮ることで室温を下げ、冷房使用を抑える（俗称「緑のカーテン」）（担当者：全社員）  
ゴーヤによる緑のカーテンの実施 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

(2) 廃棄物処理量の削減（環境活動策定日から毎日実施 責任者：事業部課長）

結果 20.9%の増 事務家具の処分が増えたため目標の達成ができなかった  
引き続き削減に努める 中期目標の継続

- 廃棄物の分別、保管を徹底し、できる限り資源化を図る（担当者：全社員）  
分別の徹底 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 詰め替え可能な製品の購入と利用を進める（担当者：全社員）  
手指の消毒、洗剤の詰め替え商品の購入  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 廃棄物の発生の抑制に心掛ける（担当者：全社員）  
分別BOXの設置などで発生の抑制への注意喚起  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 充電式乾電池を購入し使用することで、廃棄される乾電池を減らす。（担当者：全社員）  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

(3) 総排水量の削減（環境活動策定日から毎日実施 責任者：事業部課長）

結果 3%の増 洗車時の節水に心がけ引き続き削減に努める 中期目標の継続

- 洗車時の手順書を守り水の使用時間の短縮を心掛ける（担当者：各ドライバー）  
所属長による注意喚起  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- トイレ用水の節減を図る（担当者：全社員）  
フラッシュレバーの使用法の周知  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 井戸にメーターを取り付けて使用量を毎月チェックする（担当者：総務部）  
記録を確認し適正使用へ注意喚起する  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
- 洗車時は浄水した井戸水を使用することにより上水道の使用を抑える（担当者：全社員） 所属長による注意喚起  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

(4) コピー用紙使用枚数の削減 (環境活動策定日から毎日実施 責任者: 事業部課長)

結果 6.1%の増 目標が達成できなかった主な原因は、一部業務手順の変更により顧客の位置確認のための地図印刷が増えた  
引き続き削減に努める 中期目標の継続

○両面印刷、両面コピーの徹底 (担当者: 全社員)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○使用済用紙の裏紙使用の徹底 (担当者: 全社員)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○会議資料、手続き書類の簡素化の徹底 (担当者: 全社員)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○電子メディア等利用によるペーパーレス化の推進 (担当者: 全社員)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○ミスコピー、ミスプリントの削減 (担当者: 全社員)

プリント前の確認の徹底

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

(5) 化学物質使用量の適正管理

結果 適正管理は行われていた。 中期目標の継続

(環境活動策定日から毎日実施 責任者: 事業部課長)

○薬品保管庫の施錠の確認。(担当者: 薬品担当)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○薬品保管庫内で劇物・毒物は種類ごとに分別して保管する。(担当者: 薬品担当)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○薬品入荷・出荷等在庫量を記録する (担当者: 薬品担当) ➡ 活動の継続

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

(6) 受託した廃棄物の収集運搬時の環境配慮 (環境活動策定日から毎日実施 責任者: 事業部課長)

結果 環境配慮は行われていた、引き続き環境配慮を意識する 中期目標の継続

○「二酸化炭素量の削減」項目の「自動車使用燃料の削減」と同じ (担当者: 全社員)

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

○運搬時の法令を遵守し廃棄物の飛散の防止。

苦情・問題点はなかった。所属長による注意喚起

➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

(7) 事務作業の効率化を図るために顧客情報や会計システムの見直しを図り、情報管理を一元化できるソフトウェアを導入する。

結果 ソフトウェアへの習熟度も増し業務時間の短縮につながっている

中期目標の継続

○ソフトウェアの熟達 ➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

- ソフトウェアの改善・更新 ➡ 改善点の検討を始める  
取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

- (8) 地域ボランティアへの参加 地域への情報提供、地域の環境保全  
結果 コロナ禍により活動ができなかったため、引き続き地域活動に取り組む  
中期目標の継続
  - 島根県警主催 「子供女性みまもり運動」への参加。  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する
  - 業務で使用している施設の清掃活動。  
➡ 取り組みはできたので、次年度も活動を継続する

## 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認

### 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規名	遵守事項	遵守状況
廃棄物処理法	収集運搬業者及び処分業者との委託契約締結	○
	委託契約書の保管	○
	マニフェストの管理・保管（5年間）	○
	産業廃棄物保管場所への掲示物の設置	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告	○
浄化槽法	浄化槽清掃業許可取得	○
	浄化槽保守点検業登録	○
	保守点検記録、浄化槽清掃記録の保管	○
フロン排出抑制法	すべての業務用冷凍空調機器は3ヶ月に1回以上簡易点検を行う	○
	フロンの漏えいを発見した時は、漏えい箇所の特定修理を完了するまでは、充填することは原則禁止	○
	機器を廃棄するまで記録を保存	○
毒物及び劇物取締法	盗難防止の処置、飛散や漏えいの予防処置	○
	容器や貯蔵所に「医薬用外」「毒物」「劇物」の表示、施錠	○
	事故、盗難、紛失の届け出及び譲受書の保管	○
	毒物劇物取り扱い責任者の選任	○

環境関連法規等の順守状況の評価の結果、環境関連法規等は順守されていました。また関係者等からの違反の指摘及び訴訟等は3年間なかった。

## 8. 代表者による全体評価と見直し

エコアクション21の取組も14年が過ぎ、全社員の環境に対する意識が年々向上してきていることは評価できる。県警主催の”女性こどもみまもり運動”活動も着実に浸透していることが伺える。さらに目標に向けて取り組んでいってほしい。

一般・産廃廃棄物の収集運搬という環境に直結した業務を遂行していく上で、日頃から3R（リデュース、リユース、リサイクル）に対する意識を持って業務に取り組んでいるが今後も引き続き、身近で小さなことから活動の実績を積み重ねていってほしい。

今回2017版へ取り組みを新たにしたが、新しい取り組みを全社員が理解し、継続していくことで、会社全体の改革と、地域社会への貢献に繋げていきたいと思う。また、廃棄物処理法を初め法律・規則の改正時には、改正内容を確認し基準に沿った取り組みになるよう改定していってほしい。

### << 補 足 >>

次回、環境活動レポートの作成は2022年10月頃発行予定

(当社の会計年度が8月31日迄の為に、とりまとめは、9月以降に実施する為)

屋上の太陽光発電パネルによる発電量。

2020年9月～2021年8月の間で38,360 kWh 発電しています。

一般家庭で4322 kWh/年消費すると約9軒分をまかなっています。



## 9. 別表

### \*\* 別表1 \*\*

#### 一般廃棄物収集運搬業の許可の内容

(出雲市)

「許可番号」 第9号  
「許可年月日」 令和2年4月1日  
「許可の有効年月日」 令和4年3月31日  
「許可された廃棄物の種類」  
市内一般廃棄物収集運搬業  
(積替え、保管については不燃物限定とする。)

燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみ、粗大ごみ、事業ごみ

(大田市)

「許可番号」 環第R4-18号  
「許可年月日」 令和4年2月19日  
「許可の有効年月日」 令和6年2月18日  
「許可された廃棄物の種類」 可燃物・不燃物

家庭ごみ 資源物 Aグループ(あき缶、廃乾電池、水銀体温計)、Bグループ(ガラス瓶、ペットボトル)、Cグループ(ダンボール、新聞、その他の紙、布類、紙パック)、プラスチック製容器包装、燃やせるごみ、家庭不燃ごみ、家庭不燃粗大ごみ、事業ごみ

(雲南市・飯南町事務組合)

「許可番号」 指令エ第16号  
「許可年月日」 令和4年2月15日  
「許可の有効年月日」 令和6年2月14日  
「許可された廃棄物の種類」 一般廃棄物収集運搬業

燃やせるごみ、資源ごみ(ビン・カン、古紙類)、不燃ごみ(金属類、ガラス類、有害ごみ)、粗大ごみ、事業ごみ



\*\* 別表2 \*\*

建設現場等の概要及び件数

元請工事・業務等					
工事・業務等の名称	規模(金額)	内容	環境配慮事項	使用建設機械	公共・民間
下水道管補修工事等	11件 38百万円	下水道既設管渠内の補修工事		なし	公共
下請工事・業務等					
工事・業務等の名称	規模(金額)	内容	環境配慮事項	使用建設機械	公共・民間
下水道管補修工事等	2件 3百万円	下水道既設管渠内の補修工事	なし	なし	民間